



人とともに 地域とともに

島根大学
SHIMANE UNIVERSITY

令和 8 年 1 月 9 日

報道機関 各位

島根大学 エスチュアリー研究センター(EsReC)

「汽水域合同研究発表会 2026」

「第 33 回汽水域研究発表会」

「汽水域研究会 第 15 回例会」

◆本件の概要

島根大学エスチュアリー研究センターでは、「汽水域合同研究発表会 2026」(「第 33 回汽水域研究発表会」「汽水域研究会 第 15 回例会」)を 1 月 10 日(土)・11 日(日)に開催いたします。

初日である 10 日(土)の午前中には、地元中高生による研究発表も予定しております。
ぜひご取材いただきますよう、ご案内いたします。

◆概要内容

日 時： 令和 8 年 1 月 10 日(土) 9:45～16:55

令和 8 年 1 月 11 日(日) 9:00～16:50

会 場： 島根大学 松江キャンパス 総合理工学部 3 号館 2 階多目的ホール／オンラインのハイブリッド開催

その他： 参加無料

発表・講演内容及びタイムスケジュールなど、詳しくは添付資料をご確認ください

◆本件の連絡先 ※[at]は@に置き換えてください

島根大学 エスチュアリー研究センター

TEL: 0852-32-6099 E-mail: kisui[at]soc.shimane-u.ac.jp

【添付資料： ☒あり(6 枚) ☐なし 】

島根大学 エスチュアリー研究センター(*EsReC*)

第 33 回汽水域研究発表会

汽水域研究会 第 15 回例会

汽水域合同研究発表会 2026

(ハイブリッド開催)

日 程

2026 年 1 月 10 日 (土)

9:45- 9:50 開会挨拶

9:50-11:35 高専生・高校生・ジュニアドクター育成塾研究発表

11:35-13:10 — 昼休憩 —

13:10-14:40 一般講演： 常設セッション「汽水域一般」

14:40-14:55 — 休憩 —

14:55-16:55 一般講演： 常設セッション「水圏生態研究」

18:30-20:30 懇親会 「海鮮問屋 博多」
(大人 7,000 円, 学生 5,000 円)

2026 年 1 月 11 日 (日)

9:00- 9:05 大学からのご挨拶

9:05-12:10 シンポジウム： 「XRF コアスキャナーを用いた最近の研究」

12:10-13:00 — 昼休憩 —

13:00-13:45 一般講演： 常設セッション「流動解析」

13:45-14:00 — 休憩 —

14:00-16:45 一般講演： 常設セッション「環境変動解析」

16:45-16:50 閉会挨拶

会 場 島根大学 総合理工学部 3 号館 2 階多目的ホール
オンライン (Zoom)

1月10日(土)

9:15 Zoom オープン (テスト)

9:45- 9:50 開会の挨拶

矢島啓 (島根大学 研究・学術情報本部 エスチュアリー研究センター長)

高専生・高校生・ジュニアドクター育成塾研究発表 (9:50-11:35)

9:50-10:05 なぜ宍道湖と中海にブルーギルが生息しているのか (ジュニアドクター育成塾)

三代智弘 (しまだいジュニアドクター育成塾)・妹尾孝一・御園真史 (島根大教育)・
金相曄 (島根大 *EsReC*)

10:05-10:20 宍道湖 (しんじこ)・Air 電池 ～湖水と空気から電圧を得る一工夫～ (高校生研究)

吉岡道哉・太田雅哉 (松江南高科学部)

10:20-10:35 数値解析に基づく高津川における河床変動の基礎的検討 (高専生研究)

三明蒼真・広瀬望 (松江工業高等専門学校)

10:35-10:50 米子湾へ流入する主要河川からの汚濁負荷特性 (高専生研究)

田中好・藤井貴敏・礒山美華・伊達勇介 (米子高専総合工)・日野英彦
(米子高専技教支セ)・青木薫 (米子高専総合工)・口田知則 (米子市・市民生活部)

10:50-11:05 ベントスを用いた汽水域底質環境の定量的評価 (高専生研究)

青木淳之祐・藤井貴敏・伊達勇介・礒山美華 (米子高専総合工)・
日野英彦 (米子高専技教支セ)・青木薫 (米子高専総合工)

11:05-11:20 中海および美保湾に生息する魚類消化管内に存在するマイクロプラスチックの探索
(高専生研究)

立林侑莉・藤井貴敏・伊達勇介・礒山美華 (米子高専総合工)・
日野英彦 (米子高専技教支セ)・青木薫・木下大 (米子高専総合工)・
濱邊優祐 (境総合高海洋)

11:20-11:35 現地調査と環境DNAを用いた銚子籠設置における影響調査 (高専生研究)

日野雄登・山口剛士 (松江工業高等専門学校)・三澤孝 (カナツ技建工業株式会社)

— 昼休憩 (11:35-13:10) —

一般講演 常設セッション「汽水域一般」 (13:10-14:40)

13:10-13:25 汽水環境指標としての長鎖アルキルジオール組成の有用性

安藤卓人・松葉雄大 (秋田大国際資源)・服部由季・種市晟子・沢田健 (北海道大理)・
中村英人 (福井県立大恐竜)・瀬戸浩二・齋藤文紀 (島根大 *EsReC*)

13:25-13:40 塩水中の NO_3^- 定量における紫外線吸光法の適用

小木曾光星・朴紫暎 (島根大院自然科学)・清家泰 (島根大 *EsReC*)

13:40-13:55 宍道湖の湖底堆積物における溶存ケイ酸の挙動

大野礼温・朴紫暎・小木曾光星 (島根大院自然科学)・廣本乃愛・金山花凜 (島根大総理)・
江川美千子 (島根大院自然科学)

- 13 : 55-14 : 10 石炭灰造粒物を用いた大型の山型覆砂による中海浚渫窪地の修復
井上沙綺子・桑原智之（島根大生資）・立花美咲（中国電力・電源事業本部）
- 14 : 10-14 : 25 南極セール・ロンダーネ山地の11地点での細菌群集構造の比較
峯聡史（島根大生資）・林昌平（島根大生資・EsReC）・仲村康秀・金相曄（島根大EsReC）・
片渕朔来・八塚亜季・中村優利（島根大生資）
- 14 : 25-14 : 40 南極のユキドリ営巣跡から単離された細菌の紫外線耐性
片渕朔来（島根大生資）・金相曄・仲村康秀（島根大EsReC）・林昌平（島根大生資）

— 休憩（14 : 40-14 : 55） —

一般講演 常設セッション「水圏生態研究」（14:55-16:55）

- 14 : 55-15 : 10 宍道湖産ヤマトシジミの殻皮剥離現象に関する野外移植実験
柴田舞花・松田烈至（島根大生資）・管原庄吾（島根大総理）・
平塚純一（宍道湖警戒船組合）・山口啓子（島根大生資）
- 15 : 10-15 : 25 宍道湖と中海のイサザアミ分布のコンピュータシミュレーション
須保向日葵（島根大総理）・坂野鋭・齋藤保久（島根大院自然科学）
- 15 : 25-15 : 40 沿岸潟湖における海藻群落が葉上動物群集に及ぼす影響
三木芽衣（島根大院自然科学）・倉田健悟（島根大生資）・川井田俊（島根大EsReC）
- 15 : 40-15 : 55 ミドリゾウリムシとクロレラの細胞内共生における認識機構の解明
石川梨夢（島根大生資）・仲村康秀（島根大EsReC）・児玉有紀（島根大生資）
- 15 : 55-16 : 10 フェオダリア類マダタマ科（Challengeriidae）系統関係と分布解明
橋本颯馬（島根大生資）・山口篤（北海道大水産）・林昌平（島根大生資・EsReC）・
金相曄・長塚さら沙・仲村康秀（島根大EsReC）
- 16 : 10-16 : 25 フェオダリア類アミダマ目（Aulosphaerida）・タマネブタ目（Cannosphaerida）の系統関係
と分布解明
岩本武尊（島根大生資）・吉田真明（島根大隠岐臨海）・山口篤（北海道大水産）・
林昌平（島根大生資，EsReC）・金相曄・長塚さら沙・仲村康秀（島根大EsReC）
- 16 : 25-16 : 40 放散虫類・フェオダリア類（単細胞動物プランクトン）における生物発光：新発見と展望
仲村康秀（島根大EsReC）・下出信次（横国大院環境）・長塚さら沙（島根大EsReC）・
洲寄大（島根大院自然科学）・岩本武尊（島根大生資）・高山佳樹（横国大院環境）・
大場裕一（中部大生物）
- 16 : 40-16 : 55 藍藻 *Microcystis ichthyoblabe* の温度耐性及び塩分耐性試験
小川智大・福田俊治・小野健大（島根県保環研）・大谷修司（元島根大教育）

懇親会（18:30-20:30）

「海鮮問屋 博多」（大人7,000円，学生5,000円）
〒690-0006 松江市伊勢宮町535（0852-28-7000）

1月11日(日)

9:00- 9:05 大学からのご挨拶

齋藤文紀 副学長 (研究推進担当)

シンポジウム

「XRF コアスキャナーを用いた最近の研究」

(9:05-12:00)

9:05- 9:10 趣旨説明

香月興太 (島根大*EsReC*)

9:10- 9:35 高知大学海洋コア国際研究所のItraxについて <Keynote>

松崎琢也 (高知大学*MaCRI*)

9:35-10:00 沖縄南大東島の開拓史と湖沼堆積環境の変遷の関連 (予報)

香月興太・瀬戸浩二 (島根大*EsReC*)・辻本彰 (島根大教育)・仲村康秀 (島根大*EsReC*)

10:00-10:25 北海道藻琴湖における碎屑性年縞堆積物のXRFコアスキャナー分析

瀬戸浩二・香月興太 (島根大*EsReC*)・園田武 (東京農大)・安藤卓人 (秋田大国際資源)・

仲村康秀 (島根大*EsReC*)

10:25-10:50 トルコ中部ナール湖年縞堆積物の高解像度ITRAX分析による各構成要素フラックス変動復元
<Keynote>

多田隆治・多田賢弘・Kucukarslan Nurcan (千葉工業大地球学)・

Yavuz Nurdan・Cakir Korhan (MTA)・鈴木健太 (早稲田大教)・山田桂・春木美桜・

渡邊千隼 (信州大理)・香月興太 (島根大*EsReC*)・木下敢 (島根大院自然科学)・

Varoll Mert・Aslan Caglar・Erten Gultekin・Ersen Devrim (MTA)・権田拓弥 (北大)・

松村公仁・大村幸弘 (JIAA)

10:50-11:15 【オンライン】ITRAXデータから見る後期完新世における中海の数百年スケールの古環境・
気候変動 <Keynote>

唐双寧 (信州大院総理)・山田桂 (信州大理)・香月興太・仲村康秀 (島根大*EsReC*)・

池原実 (高知大*MaCRI*)・関有沙 (深田地質)・渡邊千隼 (信州大院総理)

11:15-11:40 ITRAXコアスキャナーを用いた皇居外苑濠堆積物に記録される古環境 (予報) <Keynote>

山田和芳 (早稲田大人間科学)・瀬戸浩二・香月興太 (島根大*EsReC*)・中村京右・奥山音・

小林千彩子 (早稲田大人間科学)・藤木利之 (岡山理大理)・井上淳 (大阪公立大理)・

中西利典 (ふじのくに地球環境史ミュージアム)・辻本彰 (島根大教育)・

鹿島薫 (国立中正大地球科学)

11:40-11:50 高知大学海洋コア国際研究所-島根大学エスチュアリー研究センター部局間協定調印式

11:50-12:10 ITRAXコアスキャナー見学会

— 昼休憩 (12:10-13:00) —

一般講演 常設セッション「流動解析」 (13:00-13:45)

- 13:00-13:15 ダム湖でのシアノバクテリアによるカビ臭生産時における PCY と気象の関係
安里海人 (島根大学生資)・金相曄 (島根大 *EsReC*)・林昌平 (島根大生資, *EsReC*)・
仲村康秀・鮎川和泰 (島根大 *EsReC*)
- 13:15-13:30 動的モード分解を用いた松江市の洪水予測
高木綸・坂野鋭 (島根大院自然科学)・矢島啓 (島根大 *EsReC*, 自然科学)
- 13:30-13:45 松江市の洪水予測における区分線形多変量自己回帰モデルの予測評価
棟久子龍・坂野鋭 (島根大院自然科学)・矢島啓 (島根大 *EsReC*, 自然科学)

— 休憩 (13:45-14:00) —

一般講演 常設セッション「環境変動解析」 (14:00-16:30)

- 14:00-14:15 近代東京湾の水質の変遷に関する数値実験
井上徹教 (港湾空港技術研究所)
- 14:15-14:30 伊勢湾における最終間氷期 (MIS 5e) の相対的海水準変動
入月俊明 (島根大総理)・天野敦子 (産総研)
- 14:30-14:45 プランクトンに着目した DNA メタバーコーディング：汽水域における過去 4000 年間の環境・生態系変化
長塚さら沙 (島根大 *EsReC*)・小木曾映里 (東京農工大院農)・唐双寧・山田桂
(信州大理)・香月興太・瀬戸浩二・仲村康秀 (島根大 *EsReC*)
- 14:45-15:00 プランクトンに着目した DNA メタバーコーディング：宍道湖における過去 1 万年間の環境変化
仲村康秀・長塚さら沙・瀬戸浩二・香月興太・齋藤文紀 (島根大 *EsReC*)・
小木曾映里 (東京農工大院農)
- 15:00-15:15 Holocene coastal evolution and paleogeography of the Izumo Plain and Lake Shinji: A result from the NH23 core
Aan DIANTO (Graduate School of Natural Science and Technology, Shimane Univ.), Koji SETO (*EsReC*, Shimane Univ.), Testuya SAKAI (Graduate School of Natural Science and Technology, Shimane Univ.), Toshimichi NAKANISHI (Museum of Natural and Environmental History, Shizuoka), Yoshiki SAITO (*EsReC*, Shimane Univ.)
- 15:15-15:30 静岡県浮島ヶ原コアを用いた堆積環境変化と津波堆積物に関する研究
木野田晴万・氷見天晴・山田和芳 (早稲田大人間科学)・
中西利典 (ふじのくに地球環境史ミュージアム)
- 15:30-15:45 中海北部承水路における水質および堆積環境の変遷
竹屋幸秀 (島根大総理)・瀬戸浩二 (島根大 *EsReC*)
- 15:45-16:00 フィリピンルソン島南部モヒキャップ湖の珪藻群集を用いた後期完新世の古環境復元
大下智博 (島根大院自然科学)・香月興太 (島根大 *EsReC*)・
中西利典 (ふじのくに地球環境史ミュージアム)・藤木利之 (岡山理科大大理)・
奥野充 (大阪公立大理)・山田和芳 (早稲田大人間科学)

- 16 : 00-16 : 15 トルコ中央アナトリア Eski Acıgöl 湖堆積物に記録された完新世中期の短周期湖水環境変動 : EA2301 コア中部における珪藻群集の再解析
木下敢 (島根大院自然科学)・香月興太 (島根大*EsReC*)・多田隆治・多田賢弘・
Nurcan Küçükarslan (千葉工業大地球学)・鈴木健太 (早稲田大教)・山田桂・春木美桜・
渡邊千隼 (信州大理)・Sencer Sayhan (Kirsehir Ahi Evran Univ.)・
松村公仁・大村幸弘 (アナトリア考古学研究所)
- 16 : 15-16 : 30 東南極スカルプスネス露岩域の皿池堆積物を用いた後期完新世の古環境復元
光石彩花 (島根大総理)・香月興太 (島根大*EsReC*)・川又基人 (寒地土木研)・
池原実 (高知大)・菅沼悠介 (極地研)
- 16 : 30-16 : 45 【オンライン】台湾中部頭社泥炭地における完新世珪藻群集 ; 泥炭土に保存された過去 9000 年間の洪水履歴
鹿島薫 (島根大*EsReC*)・汪良奇 (国立中正大学)・福本侑 (島根大*EsReC*)
- 16 : 45-16 : 50 閉会の挨拶
山口啓子 (汽水域研究会会長)